



点滴静注用ミノマイシン®の一時的供給停止のお知らせ

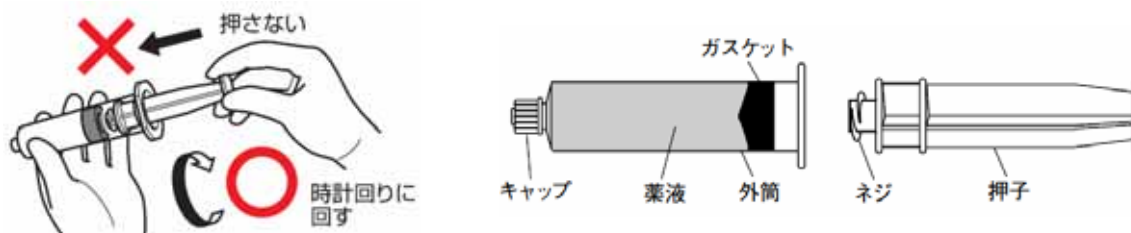
輸入した充填済みバイアルの国内における検査工程で、バイアル本体に染み様の擦れ傷が認められ、一時供給が停止しています。安定供給の時期は不明となっているため、内服、後発品又は代替治療へのご検討をお願い致します。このまま推移した場合、8月下旬には在庫がなくなります。

効能・効果追加のお知らせ

ノバスタン HI 注 10mg/2mL (一般名：アルガトロバン水和物) 選択的抗トロンピン剤
【効能・効果】ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) 型における血栓症の発症抑制
【用法・用量】0.7 μ g/kg/分より点滴静注を開始し、持続投与。肝機能障害や出血リスクのある患者に対しては、0.2 μ g/kg/分から開始。活性化部分トロンボプラスチン時間 (aPTT) を指標に投与量を増減。

取扱い上注意(操作方法)のお知らせ

イノバン注 0.3%シリンジ 150mg/50mL (一般名：ドパミン塩酸塩) 急性循環不全改善剤
 押子をガスケットに接続する際、押子を時計回りに回転させて接続するネジ構造となっている。押子を回転させずに強く押し込むなどの異なった操作で接続された場合、ガスケットに歪みが生じ、エアー混入や薬液漏れ等発生することが判明。取扱いに注意すること。
【投与時の注意】押子を時計回りに回し、しっかりと接続 (1 ~ 2 回転で空回りするようになり接続が完了。) ガスケットが歪んだり、ガスケットと押子の間に隙間があると、エアー混入、液漏れやシリンジポンプの残量警報が発報しないおそれあり。



Drug Safety Update No.171 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 : 最重要 : 重要 無印 : その他

成分名 (薬品名)	主な改訂内容
臭化チキド [®] 水和水物 (スピリバ [®] 吸入用カ [®] 丸)	重大な副作用：ルク...異常が認められた場合は投与中止、適切な処置。

イワルソ (フォーソ)	重大な副作用：悪性高熱...使用中、もしくは使用後に悪性高熱に伴う症状を認めた場合は投与中止、適切な処置。
アピブゾール (ピリファイ錠)	その他の副作用：過敏症...血管浮腫 その他...霧視、羞明、眼の痒み、末梢性浮腫
トピカミド (ミドリソM点眼液)	副作用：過敏症...眼瞼炎(眼瞼発赤・腫脹) そう痒感、発疹、蕁麻疹 眼...結膜炎(結膜充血・浮腫)
トピカミド・塩酸フェニリン (ミドリソP点眼液)	その他の副作用：過敏症...発疹、蕁麻疹
ヒアルロン酸ナトリウム・コンドロイチン硫酸ナトリウム (ビスコト・眼粘弾剤)	その他の副作用：眼...角膜浮腫、角膜混濁
ホリカルボフィルカルシウム (コトシ錠・細粒)	その他の副作用：肝臓... -GTP、ALP、総ビリルビン、LDH 上昇
塩酸リドソ <注射剤> (ケミンソ注)	その他の副作用：その他...倦怠感、こわばり、咳嗽
リン酸カゲレソ <注射剤> (カダソ静注用)	警告：同種造血幹細胞移植の前治療として使用する場合は、十分な知識・経験を持つ医師のもと、適切と判断される症例にのみ投与。 本剤及び併用薬剤の添付文書を熟読、慎重に患者を選択。 禁忌：重症感染症(同種造血幹細胞移植の前治療に投与する場合、感染症が増悪し致命的となることあり。) 効能・効果に関連する使用上の注意： 慢性リンパ性白血病において、対象は、未治療例の場合、原疾患の進展に起因する貧血又は血小板減少を伴う患者。既治療例の場合、少なくとも一種類の標準的な抗がん剤を含む治療に無効又は進行性の患者。 用法・用量に関連する使用上の注意： 慢性リンパ性白血病において、腎機能低下患者では、減量、慎重に投与。 慢性リンパ性白血病への投与にあたっては、好中球、血小板等の変動に十分留意、前クールで高度の骨髄抑制が認められなかった場合に限り増量考慮(最大 25mg/m ² /日) 同種造血幹細胞移植の前治療においては、他の抗悪性腫瘍剤や全身放射線照射と併用。 小児における同種造血幹細胞移植の前治療としての有効性及び安全性は確立していない(使用経験が限られている。) 重要な基本的注意： 同種造血幹細胞移植の前治療薬として用いる際は、患者の状態、臓器機能(心、肺、肝、腎等)を十分検討、同種造血幹細胞移植を実施可能と判断される患者にのみ投与、以下の事項について特に注意。 1) 投与後は患者の状態を十分観察、致命的な感染症発現を抑制するため、抗菌剤投与等の感染対策、適切な無菌管理。 2) 投与後は輸血及び造血因子投与等適切な支持療法を行う。 高齢者への投与：投与前に患者の状態、臓器機能を十分検討し確認。投与開始後は、患者の状態を慎重に観察。 小児等への投与：使用経験が限られている。
塩酸イリテカ (イリソ注)	重要な基本的注意： 活性代謝物(SN-38)の代謝酵素であるUDP-グルクロン酸転移酵素(UDP-glucuronosyltransferase, UGT)の2つの遺伝子多型(UGT1A1*6、UGT1A1*28)について、いずれかをヘテロ接合体(UGT1A1*6/*6、UGT1A1*28/*28)又はいずれもヘテロ接合体(UGT1A1*6/*28)としてもつ患者では、UGT1A1のグルクロン酸抱合能低下、SN-38代謝遅延し、重篤な副作用発現の可能性が高く、十分注意。 併用禁忌：硫酸アザチール 機序・危険因子：SN-38は主に肝のUDP-グルクロン酸転移酵素1A1(UGT1A1)によりグルクロン酸抱合体となる。UGT阻害作用のある硫酸アザチールとの併用により本剤の代謝遅延。 併用注意：ソラフェニブ 臨床症状・措置方法：骨髄機能抑制、下痢等の副作用増強。患者の状態を観察、減量または投与間隔延長。 機序・危険因子：UGT1A1阻害作用のあるソラフェニブとの併用により、本剤及びSN-38の血中濃度上昇。 その他の副作用：その他...流涙

<p>ブシミン (リチウム)</p>	<p>禁忌：本剤成分過敏症 重大な副作用：ショック、アライキ様症状...十分な観察を行い、紅斑、発疹、嘔吐、呼吸困難、血圧低下等の症状があらわれた場合は投与中止、適切な処置。 その他の副作用：過敏症...光線過敏症</p>
<p>ハシキマブ (遺伝子組換え) (シムクト注射用)</p>	<p>本文冒頭：製造工程の初期段階（セルバク作製時）において、米国産及びカナダ産の臓器由来成分、米国産の胎児血清、並びに B 型肝炎ウイルス、C 型肝炎ウイルス及びヒト免疫不全ウイルスに対する核酸増幅検査を実施していないヒト血液由来成分を培地成分の一部として使用。伝達性海綿状脳症（TSE）の潜在的伝播の理論的リスク及びウイルス感染症伝播のリスクを完全には否定し得ない。疾病の治療上の必要性を十分に検討の上、投与。</p> <p>重要な基本的注意： 製造工程の初期段階（マスターセルバクの作製時）で、培地成分の一部として由来成分（米国産及びカナダ産）及び胎児血清（米国産）並びにヒト血液由来成分（採血国：フランス）を使用しているが、最終製品の成分としては含まれていない。投与により TSE がヒトに伝播したとの報告はない。TSE に関する理論的なリスク評価は、一定の安全性を確保する目安に達し、TSE 伝播のリスクは極めて低い。患者又はその保護者への説明を考慮。</p> <p>製造工程の初期段階（マスターセルバク及びワーキングセルバクの作製時）で、培地成分の一部としてヒト血液由来成分を使用しているが、最終製品の成分としては含まれていない。これらヒト血液由来成分に対して原血漿を対象とした核酸増幅検査は実施していないが、血清学的検査によりウイルスの抗原又はウイルスに対する抗体が陰性であることを確認。これらヒト血液由来成分及びハシキマブ（遺伝子組換え）の製造において、複数の工程によりウイルスの除去・不活化をしており、最終製品への B 型肝炎ウイルス、C 型肝炎ウイルス及びヒト免疫不全ウイルス混入の可能性は極めて低い。患者又はその保護者への説明を考慮。</p> <p>併用禁忌：生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン、乾燥弱毒生風しんワクチン、経口生ポリオワクチン、乾燥 BCG 等）</p> <p>その他の副作用：呼吸器...鼻炎 皮膚...多毛症</p> <p>小児への投与：体重 10kg 未満の小児等に対する使用経験は少ない。シムクト小児用静注用 10mg の添付文書を参照。</p>

1. 新規常備依頼医薬品 (合計 13 品目)

平成 20 年 7 月 23 日 (水) よりオーダ開始

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効						
アドエア デイスカス	吸入	サルメテロール 50 μ g / フルチカゾン 250 μ g サルメテロール 50 μ g / フルチカゾン 500 μ g	3,423.9 (28 プリス ターキット) 3,924.5 (28 プリス ターキット)	グラ ソ スミ クライン	Salmeterol xinafoate/ Fluticasone propionate 吸入喘息治療配合剤 ★長時間作動型 β_2 刺激薬サルメテロールと吸入ステロイド薬フル ゾンの配合剤 ★相乗作用により、呼吸機能改善効果を示す ★服薬アドヒアランスが改善(本剤 1 剤で治療可能) <table border="1" data-bbox="842 651 1417 837"> <tr> <td>アドエア 500 デイスカス</td> <td>2 吸入/日</td> <td>¥280.3</td> </tr> <tr> <td>フルタイド 200 デイスカス (3,013.9 /60)+ セレベント 50 デイスカス (4,000.4 /60)</td> <td>4 吸入/日 + 2 吸入/日</td> <td>¥334.2</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">【発売：2007.6.8】</p>	アドエア 500 デイスカス	2 吸入/日	¥280.3	フルタイド 200 デイスカス (3,013.9 /60)+ セレベント 50 デイスカス (4,000.4 /60)	4 吸入/日 + 2 吸入/日	¥334.2
アドエア 500 デイスカス	2 吸入/日	¥280.3									
フルタイド 200 デイスカス (3,013.9 /60)+ セレベント 50 デイスカス (4,000.4 /60)	4 吸入/日 + 2 吸入/日	¥334.2									
アバスタ点 滴静注用	注	100mg/4mL/V	49,959	中外	Bevacizumab 抗悪性腫瘍剤 ★世界初の血管新生抑制剤 (VEGF による腫瘍組織での血管新生抑制) ★抗 VEGF ヒト化モノクローナル抗体製剤 (VEGF：血管新生の主要な調節因子腫瘍の増殖・ 転移 に関与) ★標準化学療法 (FOLFOX, FOLFIRI 等) との併用によ り 全生存期間、無増悪生存期間の延長 【発売：2007.6.11】						
コアピター	注	10mg/V 50mg/V	566 1,489	味の 素 ファルマ	Nafamostat mesilate 蛋白分解酵素阻害剤 ★がんの後発医薬品 ★コスト削減可能 がん(常備薬) 10mg:1,350 円 50mg:3,618 円 【発売：2001.7.6】						
EOB・フーリモ ビーストリン ジ	注	18.143% 5mL /シリンジ 18.143% 10mL /シリンジ	13,652 20,336	ハイレ	ガドキセト酸ナトリウム 磁気共鳴コンピューター断層撮影用肝腫瘍造影剤 ★従来の MRI 造影剤に脂溶性側鎖導入 →高い脂溶性、肝細胞に取り込まれやすく、血管 内から細胞外液まで分布 ★一度の造影で肝細胞相と血流相の読影可能→肝腫 瘍の診断に有用 ★脂溶性、水溶性をともに示し、肝と腎の両方から 排 泄されるため、高度肝機能障害の際の安全性が期待 される 【発売：2008.1.25】						

デイナゲスト	錠	1mg	462.3	持田	<p>Dienogest 子宮内膜症治療剤</p> <p>★高選択性の第4世代経口プロゲステロン製剤で酢酸ブプレリン</p> <p>点鼻薬との比較で同等の有効性</p> <p>★副作用である更年期症状、骨塩量の低下が少ない</p> <p>★経口投与・長期投与が可能</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤</th> <th>1ヵ月薬価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デイナゲスト</td> <td>¥27,738</td> </tr> <tr> <td>リュプリン(1.88)</td> <td>¥35,234</td> </tr> <tr> <td>スプレキュアMP(1.8)</td> <td>¥34,749</td> </tr> </tbody> </table> <p>【発売：2008.1.21】</p>	薬剤	1ヵ月薬価	デイナゲスト	¥27,738	リュプリン(1.88)	¥35,234	スプレキュアMP(1.8)	¥34,749
薬剤	1ヵ月薬価												
デイナゲスト	¥27,738												
リュプリン(1.88)	¥35,234												
スプレキュアMP(1.8)	¥34,749												
ニゾラル	ローション	2%/10g/本	505	ヤンセンファーマ	<p>Ketoconazole 抗真菌剤</p> <p>★脂漏性皮膚炎の効能効果を有する唯一の外用剤</p> <p>★医療用薬品としてのみ入手可能</p> <p>【発売：2003.7.14】</p>								
ゾピラックス	注	250mg/A	1,905	明治製菓	<p>Aciclovir 抗ウイルス化学療法剤</p> <p>★ゾピラックスの後発医薬品</p> <p>★液剤化→簡便な薬液調製、開封後の外気曝露時間の短縮等、使用面での有用性の向上した製剤</p> <p>★コスト削減可能</p> <p>ゾピラックス点滴静注用 250 (常備薬)：4,953円</p> <p>【発売：1996.7.5】</p>								
ベセルナ	クリーム	250mg/包	1,136	持田	<p>Imiquimode 尖圭コンジローマ治療剤</p> <p>★本邦初の尖圭コンジローマ治療剤</p> <p>★細胞性免疫応答賦活化によるウイルス感染細胞障害作用</p> <p>★サイトカイン産生促進によるウイルス増殖抑制作用</p> <p>★1日1回 週3回 患部に塗布</p> <p>【発売：2007.12.10】</p>								
レボリンナート「NP」	注	25mg/V 100mg/V	2,012 7,058	協和発酵	<p>Levofolinate Calcium 活性型葉酸製剤</p> <p>★アイトリンの後発医薬品</p> <p>★容量表示の大きい記載、高容量製剤は赤いキャップを採用→高い識別性を有する</p> <p>★アルミ固定していない外キャップで外しやすい→薬液調製の時間の短縮</p> <p>★コスト削減可能</p> <p>アイトリン注 25mg(常備薬)：2,864円 100mg(常備薬)：10,148円</p> <p>【発売：25mg製剤：2007.7.6、100mg製剤：2007.11.9】</p>								

2. 剤形・規格追加医薬品 (合計 2 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効								
アリセプト	錠	10mg	775.6	エーザイ	Donepezil hydrochloride アルツハイマー型認知症治療剤 ★高度アルツハイマー病に対してプラセボとの比較で有効な唯一の薬剤 ★アセチルコリンエステラーゼ阻害剤 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>薬剤</th> <th>1日薬価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5mg 錠 2T</td> <td>¥867.6</td> </tr> <tr> <td>10mg 錠 1T</td> <td>¥775.6</td> </tr> <tr> <td>1日薬価差</td> <td>¥92</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">【発売：2007.12.26】</p>	薬剤	1日薬価	5mg 錠 2T	¥867.6	10mg 錠 1T	¥775.6	1日薬価差	¥92
薬剤	1日薬価												
5mg 錠 2T	¥867.6												
10mg 錠 1T	¥775.6												
1日薬価差	¥92												
※ハセブチン	注	60mg/V	29,241	中外	Trastuzumab 抗悪性腫瘍剤 ★150mg/body を超える投与量の場合に用量調整が容易 ★経済的である 210mg/body の場合 150mg 製剤 (68,385) 2V 136,770 150mg 製剤 1V+60mg 製剤 1V 97,626 <p style="text-align: right;">【発売：2008.1.21】</p>								

※の医薬品は事後報告のため既にオーダー可能

3. 切り替え医薬品 (合計 2 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
エパデールS	顆粒	900mg/包	152.7	持田	Ethyl Icosapentate 血小板凝集抑制剤 ★常用量 1800mg を 1日 2回 → コンプライアンス向上 (600mg 製剤では 1日 3回) ★最高用量 2700mg/日は 900mg 製剤使用により投与可能 <p style="text-align: right;">【発売：2002.7.12】</p>
エフビ-OD	錠	2.5mg	344.4	エフビ-	Selegiline hydrochloride パーキンソン病治療剤 ★水なしでも服薬可能な口腔内崩壊錠 → 水分制限のある Pt. に適する ★エフビ-錠と生物学的に同等 ★エフビ-錠と同薬価 <p style="text-align: right;">【発売：2007.7.25】</p>

4. 削除医薬品 （ 合計 11 品目 ）

商品名	剤形	規格	削除理由
アイソリン	注	25mg/V 100mg/V	レボリナート「NP」点滴静注用 25, 100mg 採用のため削除
エストラダーム	貼付	0.72mg	販売中止のため
エパテールS	顆粒	600mg/包	エパテールS 顆粒 900mg 採用のため削除
エフピー	錠	2.5mg	エフピーOD 錠 2.5mg 採用のため削除
カフェルゴット	錠	—	販売中止のため
ゾビラックス	注	250mg/V	ビクロックス注採用のため削除
チマバック	点眼液	0.5%/5mL	販売中止のため
プロスタルモンE	錠	0.5mg	販売中止のため
マイコスポール	クリーム	1%/10g/本	マイオン採用のため削除
リゾビスト	注	44.6mg/1.6mL/V	リゾスリンジ採用のため削除

その他の抗腫瘍剤

ベバシズマブ(遺伝子組換え) bevacizumab (genetical recombination)

アバスチン Avastin

中外

コード

薬価

注(劇): 100mg/4mL

[アハス61]

49,959

【効】 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】 他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 5 mg/kg(体重)又は 10 mg/kg(体重)を点滴静注 投与間隔は2週間以上

【警】 緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、実施 患者又はその家族に有効性・危険性を十分説明、同意を得てから投与 投与中、消化管穿孔と診断された場合は、投与中止、適切な処置、以降、再投与しない 手術後、投与する場合は、術創の状態を確認、投与の可否を検討 大きな手術の術創が治癒していない場合は、有益性投与 創傷が治癒するまで投与中止、適切な処置 投与終了後に手術を行う場合は、投与終了からその後の手術まで十分な期間をおくこと 投与により腫瘍関連出血のリスクが高まる 脳転移を有する患者に投与した場合、重度の出血があらわれた場合は、投与中止、適切な処置、以降、再投与しない 脳血管発作、一過性脳虚血発作、心筋梗塞、狭心症、脳虚血、脳梗塞等の動脈血栓塞栓症があらわれ、死亡に至る報告例あり 十分な観察、異常が認められた場合には、投与中止、適切な処置 動脈血栓塞栓症があらわれた患者には、再投与しない 高血圧性脳症又は高血圧性クレーゼがあらわれ、死亡に至る例の報告あり 投与中止、適切な処置 再投与しない 投与期間中は血圧を定期的に測定すること 可逆性後白質脳症症候群が疑われた場合、投与中止、適切な処置

【禁】 本剤成分過敏症

【原禁】 脳転移

【重大な副作用】 ショック、アナフィラキシー様症状 消化管穿孔 創傷治癒遅延 出血 血栓塞栓症 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ 可逆性後白質脳症症候群 ネフローゼ症候群 好中球減少症 うっ血性心不全

【備考】 抗 VEGF ヒト化モノクローナル抗体

VEGF: Vascular Endothelial Growth Factor(血管内皮増殖因子) 血管新生抑制

レボホリナートカルシウム levofolinate Ca

レボホリナート「NP」	Levofolinate「NP」	協和発酵
	コード	薬価
注: 25mg/V	[レホホ 61]	2,012
注: 100mg/V	[レホホ 62]	7,058

【効】 (1)レボホリナート・フルオロウラシル療法: 胃癌(手術不能又は再発)及び結腸・直腸癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強 (2)レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法: 結腸・直腸癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強

【用】 (1)1回 250mg/m²を2時間かけて点滴静注 投与開始1時間後にフルオロウラシルとして1回 600mg/m²を3分以内で緩徐に静注 1週間毎に6回繰り返した後、2週間休薬(1クール8週間) (2)(a)1回 100mg/m²を2時間かけて点滴静注 投与終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/m² 静注するとともに、フルオロウラシルとして 600mg/m² を22時間かけて持続静注 2日間連続して行い2週間毎に繰り返す (b)1回 250mg/m²を2時間かけて点滴静注 投与終了直後にフルオロウラシルとして 2600mg/m²を24時間かけて持続静注 1週間毎に6回繰り返した後、2週間休薬(1クール8週間) (c)1回 200mg/m²を2時間かけて点滴静注 投与終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/m²を静注するとともにフルオロウラシルとして 2400~3000mg/m²を46時間かけて持続静注 2週間毎に繰り返す <調整法>25mg 製剤は3~5mLの、100mg 製剤は10~15mLの5%ブドウ糖液、生理食塩液又は電解質維持液等の溶解液を用いて溶解後、同一の溶解液を用いて200mL~500mLとし投与

【警】 緊急時に十分に対応できる医療施設で実施 定期的(特に投与初期は頻回)に臨床検査(血液検査,肝機能・腎機能検査等)を行う 他の化学療法又は放射線照射との併用,前化学療法を受けていた患者に対する安全性は未確立 本剤成分又はフルオロウラシルに対し重篤な過敏症の既往歴のある患者には施行しないこと テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により、重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれあり 併用を行わないこと

【禁】 重篤な骨髄抑制 下痢 重篤な感染症 多量の腹水・胸水 重篤な心疾患又はその既往 全身状態の悪化 本剤成分又はフルオロウラシル過敏症 テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与

中止後7日以内

【重大な副作用】激しい下痢 重篤な腸炎 骨髄抑制 ショック アナフィラキシー様症状 白質脳症 精神・神経障害 うっ血性心不全 心筋梗塞 安静狭心症 肝機能障害 黄疸 急性腎不全 間質性肺炎 消化管潰瘍 重篤な口内炎 手足症候群 播種性血管内凝固症候群(DIC) 嗅覚脱失 高アンモニア血症 急性膵炎 劇症肝炎 肝硬変 心室性頻拍 ネフローゼ症候群 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 溶血性貧血

【備考】活性型葉酸製剤(ロイコホリンの体)

抗ウイルス剤

アシクロビル aciclovir (ACV)

ビクロックス Vicclox

明治製菓

コード

薬価

注: 250mg/A

[ビク061]

1,905

【効】 単純ヘルペスウイルス及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する次の感染症: 免疫機能の低下した患者(悪性腫瘍・自己免疫疾患など)に発症した単純疱疹・水痘・帯状疱疹, 脳炎・髄膜炎

【用】 1回 5 mg/kg を1日 3回 8時間毎に1時間以上かけ7日間点滴静注 脳炎・髄膜炎には投与期間の延長や増量可(最高 10 mg/kg)

【禁】 本剤成分あるいは塩酸バラシクロビル過敏症

【重大な副作用】 アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様症状 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 汎血球減少 無顆粒球症 血小板減少 DIC 血小板減少性紫斑病 呼吸抑制 無呼吸 間質性肺炎 精神神経症状 肝炎 肝機能障害 黄疸 急性膵炎 急性腎不全

【備考】 腎排泄型

膵炎治療剤

ナファモスタット メシル酸塩 nafamostat mesilate

コアヒビター Coahibitor 味の素ファルマ

注〔劇〕:10mg/V [コアヒ 61] 566

注〔劇〕:50mg/V [コアヒ 62] 1,489

【効】(1)(50 mg 製剤を除く)膵炎の急性症状(急性膵炎,慢性膵炎の急性増悪,術後の急性膵炎,膵管造影後の急性膵炎,外傷性膵炎)の改善 (2)汎発性血管内血液凝固症(DIC) (3)出血性病変又は出血傾向がある患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止(血液透析及びプラズマフェレーシス)

【用】(1)1回 10 mg を約 2 時間前後かけて 1 日 1~2 回点滴静注 (適宜増減)
(2)1 日量をブドウ糖液 1,000 mL に溶解し、0.06~0.2 mg/kg/hr を 24 時間かけて静脈内に持続注入 (3)体外循環開始に先だち、20 mg を生理食塩液 500 mL に溶解した液で血液回路内の洗浄・充てんを行い、体外循環開始後は、20~50 mg/hr を抗凝固剤注入ラインから持続注入 (適宜増減)

【禁】本剤成分過敏症

【重大な副作用】ショック 高K血症 低Na血症 アナフィラキシー様症状 血小板減少 白血球減少 肝機能障害 黄疸

【備考】蛋白分解酵素に競合的かつ可逆的に阻害

喘息治療配合剤

サルメテロール キシナホ酸塩 / フルチカゾンプロピオン酸エステル salmeterol
xinafoate/fluticasone propionate

アドエア Adoair

GSK

コード

薬価

250 ディスカス:28 フリスター/1 キット [アトI 41] 3,423.9

500 ディスカス:28 フリスター/1 キット [アトI 42] 3,924.5

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入₂ 刺激剤の併用が必要な場合）

【用】1回1吸入を1日2回吸入(症状に応じて)

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症、深在性真菌症 本剤成分過敏症

【原禁】結核性疾患

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 血清K値の低下

【備考】サルメテロールとして 50 µg/フルチカゾンプロピオン酸エステル(250 ディスカス:250 µg、500 ディスカス:500 µg)を含有する配合剤

脳機能・代謝調整剤

塩酸ドネペジル donepezil HCl

アリセプト Aricept

エーザイ

コード

薬価

錠[劇]:3mg

[アリセ 01]

289

錠[劇]:5mg

[アリセ 02]

433.8

錠[劇]:10mg

[アリセ 03]

775.6

【効】アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】1日1回3mgから開始し、1～2週間後に5mgに増量し、経口投与 高度のアルツハイマー型認知症には5mgで4週間以上経過後、10mgに増量(適宜減量) 3mg/日投与は1～2週間を超えて使用しない(有効用量ではないため)

【禁】本剤又はピペリジン誘導体過敏症

【重大な副作用】失神 徐脈 心ブロック(房室ブロック、洞房ブロック) QT延長 心筋梗塞 心不全 消化性潰瘍(胃・十二指腸潰瘍) 十二指腸潰瘍穿孔 消化管出血 肝機能障害 肝炎 黄疸 脳性発作 脳出血 脳血管障害 錐体外路障害 悪性症候群(Syndrome malin) 呼吸困難 原因不明の突然死 横紋筋融解症 急性膵炎 急性腎不全

【備考】アセチルコリンエステラーゼ阻害剤

血小板凝集抑制剤

イコサペント酸エチル ethyl icosapentate

エパデールS Epadel S

持田

コード

薬価

Cap:900mg/包

[エハテ 04]

152.7

【効】(1)閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍,疼痛及び冷感の改善 (2)高脂血症

【用】(1)1回600mg,1日3回食直後(適宜増減) (2)1回600mg,1日3回食直後 トリグリセリドの異常を呈する場合には,1回900mg,1日3回まで増量可

【禁】出血患者(血友病,毛細血管脆弱症,消化管潰瘍,尿路出血,喀血,硝子体出血等)

【備考】EPA 製剤

その他の化学療法剤

イミキモド imiquimod

ベセルナ Beselna

持田

コード

薬価

クリーム:250mg/包

[ハセル 41]

1,136

【効】尖圭コンジローマ(外性器又は肛門周囲に限る)

【用】疣贅部位に適量を1日1回、週3回、就寝前に塗布 塗布後はそのままの状態を保ち、起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い、水又は温水で洗い流す

【禁】本剤成分過敏症 尿道、腔内、子宮頸部、直腸及び肛門内

【重大な副作用】重篤な潰瘍、びらん、紅斑、浮腫、表皮剥離等の皮膚障害
排尿困難

【備考】5% サイトカイン産生促進、細胞性免疫応答の賦活化

白癬治療剤

ケトコナゾール ketoconazole

ニゾラール Nizoral

ヤンセンファーマ

コード

薬価

ローション:10g

[ニゾラ 42]

505

【効】次の皮膚真菌症の治療 (a)白癬:足白癬,体部白癬,股部白癬 (b)皮膚カンジダ症:指間びらん症,間擦疹(乳児寄生菌性紅斑を含む) (c)癬風 (d)脂漏性皮膚炎

【用】脂漏性皮膚炎:1日2回 その他:1日1回

【禁】本剤成分過敏症

【備考】イミタゾール系抗真菌剤 2%

MRI用造影剤

ガドキセト酸ナトリウム gadoxetate sodium

EOB・プリモビスト EOB・Primovist バイエル

コード 薬価

シリンジ：5mL [イオレ 61] 13,652

シリンジ：10mL [イオレ 62] 20,336

【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の造影

【用】0.1mL/kg を静注

【禁】本剤成分又はガドリニウム系造影剤過敏症

【原禁】一般状態の極度に悪い患者 気管支喘息

【重大な副作用】アナフィラキシー様症状

【備考】肝腫瘍の血流と肝細胞機能の評価可能

女性性器疾患治療剤

ジエノゲスト dienogest

ディナゲスト Dinagest 持田

コード 薬価

錠：1mg [テイナ 01] 462.3

【効】子宮内膜症

【用】1日2mgを2回に分服 月経周期2～5日目に開始

【禁】診断のつかない異常性器出血 妊娠又はその可能性のある婦人

【備考】第4世代経口プロゲスチン